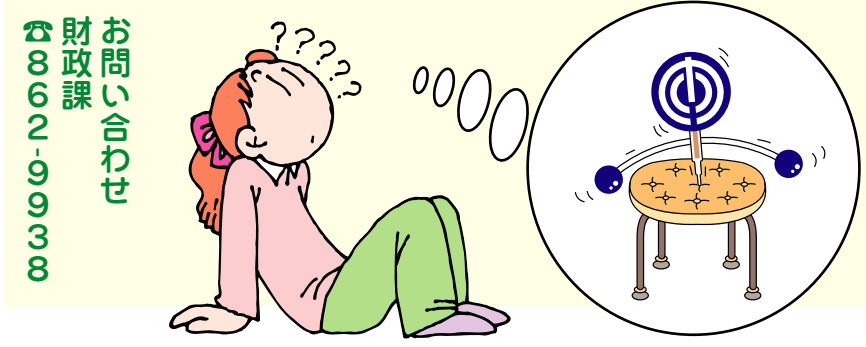


ナンのコトシリーズ第2弾 平成13年度版那覇市バランスシートを作成しました

バランスシートってナンのコト!?



お問い合わせ
862-99038

資産
将来、会社にお金の増加をもたらすもの。

負債
資産の逆で将来、会社のお金が減ってしまうもの

資本
株主が払い込んだお金と、会社が増やしたお金で株主に配当していない部分

那覇市の財産や借金などの状況を、市民のみなさんに、よりわかりやすく提供するために、那覇市は、民間企業が財政状態をあらわす報告書として使用する「バランスシート（貸借対照表）」を導入しました。
※そのほか、「行政コスト計算書（損益計算書）」や「キャッシュフロー計算書」も作成し、市のホームページでも見ることができます。ここでは、紙面の都合上「バランスシート（貸借対照表）」の解説をいたします。

那覇市貸借対照表(普通会計) (平成14年3月31日現在)			
借	方	貸	方
〔資産の部〕		〔負債の部〕	
1. 有形固定資産		1. 固定負債	
(1) 総務費		(1) 地方債	
2,724,584		108,900,396	
(2) 民生費		(2) 債務負担行為	
6,735,740		① 物件の購入等	
6,759,646		0	
(3) 衛生費		② 債務保証又は損失補償	
20,260		0	
(4) 労働費		債務負担行為計	
329,640		0	
(5) 農林水産業費		(3) 退職給与引当金	
1,569,351		24,959,597	
(6) 商工費		(4) 基金借入金	
341,344,115		9,332,543	
(7) 土木費		固定負債合計	
(8) 消防費		143,192,536	
1,635,087		2. 流動負債	
(9) 教育費		(1) 翌年度償還予定額	
100,685,039		8,952,949	
(10) その他		(2) 翌年度繰上充用金	
34,110		0	
計		(3) 還付未済金	
461,837,572		16,749	
(うち土地)		流動負債合計	
231,448,235		8,969,698	
有形固定資産合計		負債合計	
461,837,572		152,162,234	
2. 投資等		〔正味資産の部〕	
(1) 投資及び出資金		1. 国庫支出金	
5,632,884		222,253,597	
(2) 貸付金		2. 都道府県支出金	
14,657,691		2,629,446	
(3) 基金		3. 一般財源等	
① 特定目的基金		134,274,499	
16,032,508		正味資産合計	
② 土地開発基金		359,157,542	
2,215,611		負債・正味資産合計	
③ 定額運用基金		511,319,776	
500			
基金計			
18,248,619			
投資等合計			
38,539,194			
3. 流動資産			
(1) 現金・預金			
① 財政調整基金			
1,306,308			
② 減債基金			
925,418			
③ 歳計現金			
1,829,651			
現金・預金計			
4,061,377			
(2) 未収金			
① 地方税			
3,573,141			
② 不納欠損引当金			
△636,865			
③ その他			
3,945,357			
未収金計			
6,881,633			
流動資産合計			
10,943,010			
資産合計			
511,319,776			

※債務負担行為に係る補償等

① 物件の購入等に係るもの	29,957,297 千円
② 債務保証及び損失補償に係るもの	38,174,950 千円
③ 利子補給等に係るもの	16,799 千円

那覇市長 翁長雄志

那覇市ではこの度、平成13年度決算を対象とした「平成13年度版那覇市のバランスシート」を作成いたしました。

これまで地方公共団体から提供される財務情報には「予算書」や「決算書」などがありましたが、これらは行政内部の者には理解できても、市民の皆様には分りにくいものであり、民間企業における会計手法、すなわちバランスシートなどの財務諸表を作成し公表することが、市民の皆様への説明責任を果たす上で必要だと考えました。

那覇市の財務状況はこれまで以上に厳しい状況にありますが今後、新焼却炉や学校建設、市営住宅の建て替えなど大型プロジェクトをはじめとした行政需要は旺盛であり、限られた財源を有効に活用する方策が一層求められているところです。

これを機会に市民の皆様が那覇市の財政の現状を的確に把握していただき、厳しい状況下にある那覇市の財政の健全化への道筋をともに切り開き、風格ある那覇市づくりに邁進してゆきたいと考えております。

資産の部

有形固定資産
市がもっている建物、道路、公園といった不動産や車両、高額備品等の動産をいいます。

流動資産
現金・預金 予期しない支出に備えるもので、流動性の高いお金

投資等
市から公営企業や外郭団体等への出資や市民のみなさんへの貸付金、特定目的基金（例：ごみ焼却施設を建設するために、長期的に積み立てしたり、また運用するために設けられたもの）

未収金 税金滞納額や延滞金の未払い

今年はごみ処理施設に〇〇円積み立てなきゃ！

新都心銘苅庁舎各課電話番号		
4階		
課名	電話番号	
環境保全課	951-3229	
環境政策課	951-3231	
新最終処分場建設準備室	951-3232	
管理企画室	951-3235	
道路管理室	951-3237	
公園管理室	951-3239	
下水道管理室	951-3240	
市営住宅室	951-3242	
下水道協会	864-1855	
5階		
課名	電話番号	
建築指導課	951-3244	
都市計画課	951-3246	
都市再開発課	951-3248	
新都心開発課	951-3249	
区画整理課	951-3251	
契約検査室	951-3253	

訂正とお詫び
先月号(5月号)の5面に掲載した「[本庁舎] (泉崎)の主な部局配置」中の2階に配置される課の項目に「チャーがんじゅう課」が入っていませんでした。訂正してお詫びいたします。m()m

市の施設

30%負債(借金)

70%正味資産

負債総額は市の借金

正味資産の内訳

正味資産の内訳は、国庫支出金が資産を全体の43.5%(全国市平均12.8%)で、市民のみなさんが納める市税などの一般財源が資産全体の26.3%(全国市平均45.8%)、沖縄県からの支出金は0.5%(全国市平均4.8%)となっており、国庫支出金がかかり大きいことが特徴です。

これは本土復帰後、国から多くの補助を受けて道路や公園、学校などを整備してきたという沖縄の歴史的な背景があります。

しかし、資産が多いとその維持・管理が大変なんだよな。古くなった施設を修繕したりするコストを考えると将来、子どもたちへの負担が大きくなってしまふな...

私のマイホームも、購入して15年目だけど、外壁のペンキを塗り直したり、ローンも返済していないのに、維持・管理にお金がかかって大変だよ...

数十年後は... 正味資産

負債には、道路や公園、学校等を建設するための借金にあたる地方債や退職給与引当金などがあり将来返済しなければならぬ**正味資産**には、市民のみなさんが納められた税金(一般財源)や国庫支出金等と将来返済しなくてよい(正味)があります。

地方公共団体は、営業を目的としないため「資本」に当たるものはありません。そのため「資本」の名称はさけて「**正味資産**」の呼称を用いることにしています。

市の資産と収入

平成13年度末における**那覇市の資産は約5,513億円**で、その内訳は建物や土地などの有形固定資産が資産の90%を占めており、残りの10%が投資等、外郭団体への出資や市民への貸付金、特定目的基金などや流動資産、現金・預金、未収金などとなっています。

那覇市の資産は、行政活動の収入の5.65倍で全国市の平均値の約3倍にあたります。ちなみに、**住民一人当たりの資産**は那覇市が**167万円**、全国市平均(注：平成12年度時事通信社調べ)が131万円で36万円高くなっています。

資産の合計と行政活動の収入との関係では、資産が多いという評価もできますが、現行資産に比べ収入が少ないという点も、市税等の収入を増やすか、資産を小さくする必要があります。

ところで、これらの**資産**はどのような財源で充てられたかという点、**負債と正味資産**に分けることができます。

資産内訳
投資等8% 流動資産2% 有形固定資産90%

本庁市民課・国民健康保険課の窓口は毎日午後6時まで開いています。(土・日、祝日を除く)

国民年金課の窓口は昼食時間(12時~1時)も受付しています。